

# W. N. J. ニュースレター No.24

発行 ワークス・コレティブ ネットワーク ジャパン Workers' Collective Network Japan 2005 10 10  
東京都世田谷区赤堤 4-1-6 赤堤館 代表藤木千草 Tel 03-3325-3720 Fax 03-3325-7955  
ホームページ: <http://www.wnj.gr.jp> Email [info@wnj.gr.jp](mailto:info@wnj.gr.jp)

~~~~「非営利法人制度の税制」についての学習会を開催~~~~

「民間が担う公共」は評価、ワークス・コレティブの社会貢献の周知が課題

政府税制調査会委員 出口正之さん <http://www.k2.dion.ne.jp/~deguchim/>

~~~~~



(説明をする出口正之さん)

2000年7月25日18:00より青山ウイメンズプラザにおいて、政府税制調査会委員出口正之さんの「非営利法人制度の税制」についての学習会を開催した。出口さんは世界のNPO学会の会長を務める方で、各国の状況に精通し、日本でもより良い制度となるよう尽力されている。

6月17日に政府税制調査会より発表された「新たな非営利法人に関する課税及び寄付金税制についての基本的な考え方」については、今回の内容で画期的なことは

「民間が担う公共」を打ち出したこと  
法人格の取得と公益性の判断を分け、法人

格が準則主義で簡便にとれるが、公益性の判断は第三者機関に委ねることとなったこと。

公益と判断された団体への企業の寄付の拡充。公益事業非課税(営利法人と競合関係の収益事業は課税)共益的事業団体は会費は非課税であること。

今後の課題として収益事業の課税のあり方、地方税のあり方等がある。また出資型非営利団体に関しては第三者機関にどのように公益性を提示できるかが課題。これが出来なければ営利法人と同様に課税される。第三者機関のあり方とワークス・コレティブの先進性をどのように周知させるかが課題と提起された。これに先立ちWNJとして税制調査会会長宛下記要望書を提出した。

要望1. 拠出型の非営利法人(当然利益の分配はしない)も公益と判断された団体に関しては収益事業3業種といえども本来事業は非課税とする。

要望2. 公益を判断する第三者機関においては社会の変化に対応した新しい公益、新しい公共を判断できる機関とする。

スマトラ沖津波地震被害支援募金 806,005円

3団体へ送りました。ご協力ありがとうございました!

スリランカ女性開発サービス組合(通称女性銀行) 30万円  
(津波被災者への救援・生活、住宅再建)

インドの Gujarat Co-operative Milk Marketing Federation 10万円(エンブラ会議参加団体)

アチェ人道支援キャンペーン(NINJDA) 40万円

ワーカーズ・コレクティブ ネットワーク ジャパン 10周年  
第7回 ワーカーズ・コレクティブ全国会議

ワーカーズ・コレクティブがリカレント(循環)型社会をつくる  
- 自分らしく生きる働き方で -

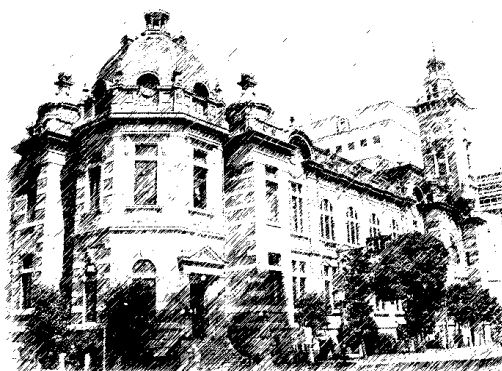
12月3日(土) 13:00 ~ 17:30 ワーカーズ・コレクティブ研究大会  
4日(日) 10:00 ~ 17:00 全体会議 於 横浜市開港記念会館

参加費 3000円(2日分参加費 + 記録集代)ワーカーズ・コレクティブを紹介する冊子込み

日本経済が低成長時代に入ったことやNPO法が制定されたことなどをきっかけとして「働き方」のありようが従来の雇用中心からNPOやワーカーズ・コレクティブなど地域に根ざしたまちづくりを視点にした「起業」=社会的企業へ広がってきました。

一方、団塊の世代が地域に戻る2007年も目前となり、働く意欲を持つ人たちの元気なライフスタイルに合った働き場を求める市民も増えています。

これまでの全国会議は、全国ワーカーズ・コレクティブの情報交換、ワーカーズ・コレクティブ法制定活動報告、先進事例の共有などを行ってきましたが、ワーカーズ・コレクティブ ネットワーク ジャパン の発足10年と重なった第7回全国会議は、協同組合、NPO、企業、自治体、関心ある市民などに呼びかけ、22年にわたるワーカーズ・コレクティブ運動・事業の到達点を共有し次ぎの運動のステップアップをめざします。更に非営利・協同によるネットワークを広げ、より一層の「多様な働き方」の社会化を推進する機会としたいと思っています。



プログラム

12月3日(土)	12月4日(日)
ワーカーズ・コレクティブ研究大会	全体会議
13:00 主催者挨拶	10:00 基調講演
13:05 WNJ 10年の活動報告	「リカレント型社会をつくる新しい福祉と非営利セクター」
13:30 分科会	宮本太郎(北海道大学教授)
ワーカーズ・コレクティブ法などの制定	12:00 昼食(ワーカーズ・コレクティブのお弁当 お茶付き 800円要予約)
社会保障のあり方	13:00 ~ 15:30 フリーディスカッション (テーマ別)
障がいがある人との働き場づくり	15:40 ~ 16:40 まとめ
生協、企業、行政との協働と対等な契約	16:40 ~ 16:50 大会アピール、閉会
他のNPOとの地域における協働	
15:40 パネルディスカッション	
17:30 終了	
18:00 懇親会メディアビジネスセンタープラザ	
20:30 閉会	

第1日目「靴のお悩み相談室」開設、ワーカーズ・コレクティブの製品展示

12月5日(月)はオプションで神奈川ワーカーズ・コレクティブツアーが8コース組まれています。

申し込みはWNJへ TEL03 - 3325 - 3720 FAX03 - 3325 - 7955